

益城町内小学校の運動部活動の 運営方法が変更になります！

～地域の皆様の協力が必要です～

これまで、益城町内小学校の運動部活動は、各小学校で指導・運営を行っていましたが、熊本県教育委員会の方針により、**平成31年4月から小学校運動部活動は「社会体育」へ移行**することになりました。

小学校運動部活動の社会体育移行って何？

益城町内小学校の運動部活動は、これまで行ってきました「学校の先生方が指導・運営を行う形式」が、今後は「保護者や地域の皆様を中心に運営する形式（社会体育）」に変わるということです。



今までの小学校運動部活動は、継続して実施できるの？

現在、それぞれの運動部活動において話し合いを実施していただいております。また、町では運動部活動がスムーズに移行できるよう、関係機関と協議を重ね、2つの計画を策定しました。

ただし、計画だけでは前に進むことはできません。**部活動が社会体育へスムーズに移行するためには、指導者や支援者などの「マンパワー」が必要です。**

指導されていた先生方は、今までどおりなの？

先生方は「教育業務」に専念していただくため、**移行したスポーツ活動に関わることはなくなります。**

ただし、教職員の勤務の責任者である上司（校長先生等）の理解が必要ですが、教職員でも「勤務時間外」であれば地域の指導者になることは可能です。



どのような形式で移行するの？

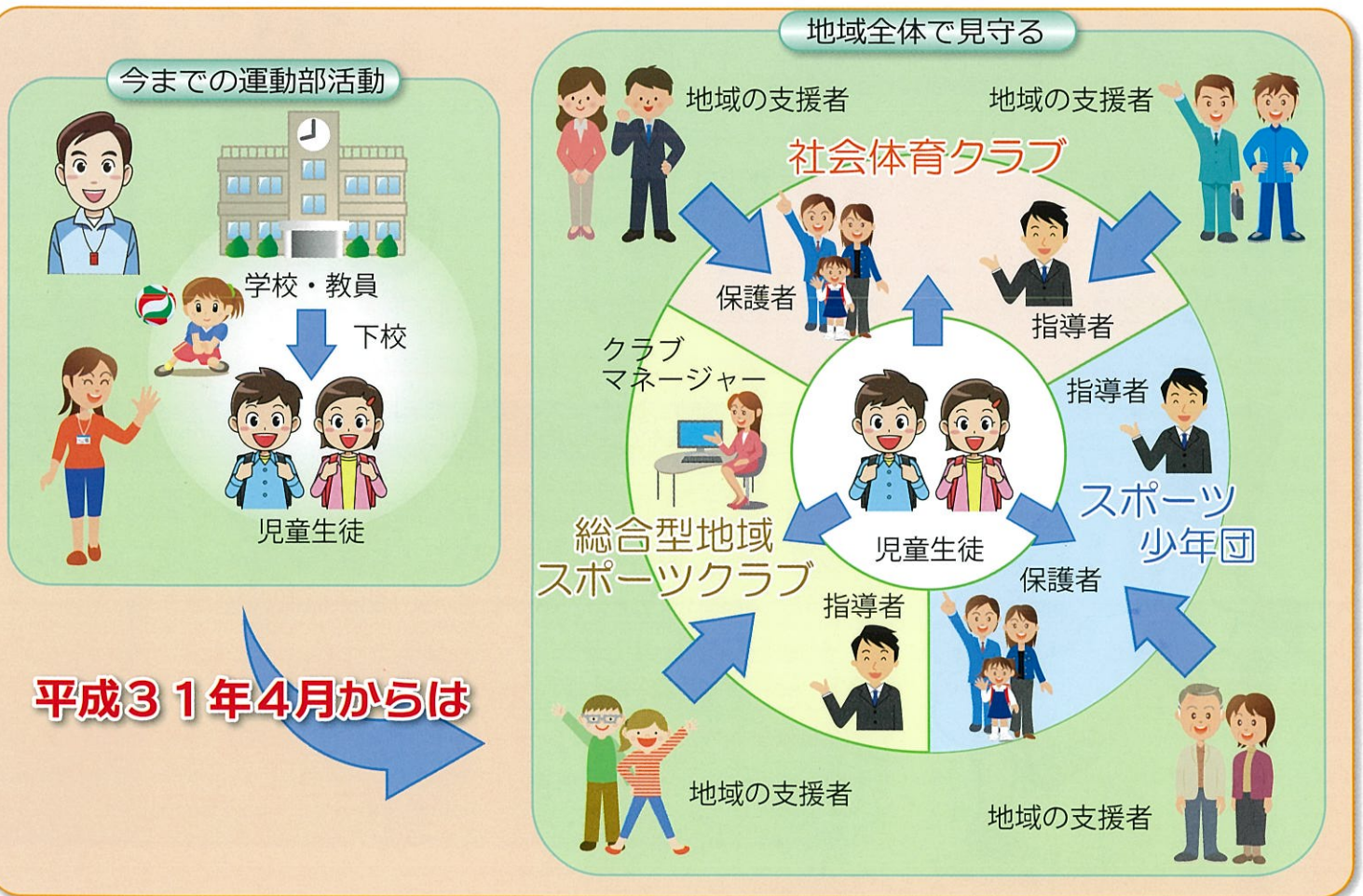
今後のスポーツ活動の方法として、クラブマネージャー（事務局）が活動をコーディネートしていく「**総合型地域スポーツクラブ**」、保護者や地域を中心に活動を展開していく「**スポーツ少年団**」、クラブ独自の理念などにに基づき運営していく「**社会体育クラブ**」。

これら3つの手法で活動を展開していくことになります。

私たち地域住民は、子どもたちのために何が協力できるの？

運動部活動が継続して実施するためには、先生方に代わる「**指導者**」の確保が必要です。また、移行後、運営に関わる保護者の負担が大きくなることから、指導者が到着する時間帯までの見守り活動や、指導者補助などの「**運営支援者**」いわゆる「**協力者**」が必要です。

地域の皆様は「指導者」「運営支援者」として協力いただくことになります。



平成31年4月からは

社会体育移行については、「**人材確保**」がカギとなります。人材確保ができなければ、スムーズな移行ができません。そのため、保護者の皆様だけでは負担が大きいため、地域の皆様の協力がとても必要となります。

社会体育移行を、町内小学校に関する大きな課題としてとらえ、一人でも多くの指導者・運営支援者へのご登録をお願いします。

登録についての詳しい説明は、別で作成しているチラシをご覧ください。

また、詳しい資料は、益城町ホームページからダウンロードできます。